

科目名	介護福祉実習 I - 1					単位	1.0
担当教員	木野 美恵子・村上 逸人・大前 若子・下山 久之・林 三代志						
授業形態	実技・実習	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	7401

●授業のテーマ

介護の対象から個別ケアを重んじる介護福祉士の役割を理解する

●到達目標

個々の生活リズムや個性を理解するという観点から様々な生活の場において個別ケアを理解し、利用者・家族とのコミュニケーションの実践、介護技術の確認、多職種協働や関係機関との連携を通じてチームの一員としての介護福祉士の役割について理解する。

●学習内容(授業概要)

介護福祉実習 I は、利用者の生活の場と利用者の 24 時間の生活を知る体験型実習である。I - 1 は、グループホームを中心とした 45 時間の現場における実習である。

実際の介護サービス提供現場における基本的スキル（利用者とのコミュニケーション）の実践。

施設の特徴を理解し、利用者の自立支援の観点から、多様なサービスを理解すると共に利用者の全人格的理解と福祉サービスの全体像を把握する。

多様な介護サービスを理解し、マナーある実習態度や利用者とのコミュニケーションがとれるようになり、利用者の個性が把握できることを目標とする。

●学習内容(授業計画)

1. 学内で学んだ介護技術を手がかりに実習施設で実践する。
2. 利用者ニーズと福祉サービスの役割を理解する。
3. 介護技術の安全と利用者への安心を得る介護技術を理解する。
4. 暮らしの場の快適性や安全性を理解する。
5. 利用者との人間的ふれあいを学ぶ。
6. 記録を通じてスーパービジョンの受け方を学ぶ。

●準備学習・事後学習の内容

事前に実習先の事業概要等を整理すること。実習後は実習指導者の助言や実習での学びを実習日誌等にまとめておくこと。

●成績評価方法・基準

実習計画 30% 実習報告 40% 平常点 30%

●テキスト（必携）

指定はしない

●参考文献／その他

特になし。

●履修上の注意
特になし。